

令和6年度 各地区でのまちづくり会議 議事概要録（3日目）

- 開催日時 令和6年12月19日（木） 18時00分～20時00分
- 開催場所 南長沼会館
- 出席人数 20名
- 役場出席者 11名

青野政策推進課長(司会)	<p>定刻となりましたので、これより「まちづくり会議」を開催いたします。本日の司会進行を努めさせていただきます、政策推進課の青野と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本会議は、以前に実施した「企業誘致について」とテーマを絞って開催した「まちづくり会議」というよりも、過去に実施していた「まちづくり懇談会」のような多様な意見を聞く町民との広聴業務も重要と考え、次年度の広聴事業の事業設計を講ずる意図もあり、広いテーマで実施するものであります。今回のテーマは「財政状況」や「総合振興計画後期基本計画（案）」の概要を説明し、9月に実施した町民アンケートで特に重要かつ課題のある「地域医療（町立長沼病院について）」も皆様と意見交流できればと思います。もちろん、その他の話題でも構いません。幅広い意見交流などさせていただきたいと思っております。</p> <p>本日の会議の進行につきまして、簡単にご説明いたします。まず、お手元にお配りしております資料について、同様のものをスクリーンに映し出して、担当課から説明いたします。その後、質疑の時間をおとりいたしますので、ご質問のある方は挙手いただき、私から指名、マイクをお渡しいたしますので、質問をお願いします。なお、質問は一問一答形式で行い、差し支えなければ、質問の前に住所・氏名をお願いいたします。</p> <p>また、今回はざっくばらんな広聴会という主旨で開催しております。特に町立長沼病院については、決定した説明ではなく、町民の皆様のご意見など拝聴して今後の病院運営や道筋に活かしていきたいというものでありますので、闊達な意見交換など期待しております。</p> <p>本日の会議ですが、説明や質疑など併せて終了を概ね午後8時程度を目安とさせていただきますので、ご了承ください。それでは、齋藤町長からご挨拶申し上げます。</p>
挨拶（齋藤町長）	<p>本日は、大変お寒いなか、またお仕事終了後のお疲れのところ、ご出席をいただきまして、心から感謝を申し上げたいと思っております。皆さま方には日頃から、地域の振興・発展は元より、長沼町のまちづくりの推進にも特段のご尽力・ご協力をいただき、心から感謝を申し上げる次第でございます。今年は春から好天に恵まれまして、基幹作物であります水稻にあっては、令和6年産米の集荷が終わり、質・量共に上々の出来で、ほぼ全量1等米となりました。その他の小麦や玉ねぎなど、それぞれの作物も平年を上回り、豊穰の秋を迎えたということでございまして、誠に喜ばしい限り</p>

	<p>であります。</p> <p>また、本町の観光入込客数についてですが、皆さんもご承知のとおり、有名な観光地があるわけではございませんけれども、道の駅でありますマオイの丘公園を中心に年々増加しており、令和5年度の観光入込客数は200万人を超えたところでございます。一方、本町の人口については減少が続いておりますけれども、昨年社会増減数では、平成24年以来、11年ぶりになります、若干の増加が見られたところであります。</p> <p>本日は、「まちづくり会議」ということで、町政の情報提供とそれに対する皆さんとの意見交換の場です。ざくばらんな広聴の機会ということで開催させていただきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いを申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。</p>
駒谷総務財政課長	P2～3 「長沼町の財政状況について」
青野政策推進課長	P4～12 「長沼町総合振興計画について」
小林病院事務局長	P13～15 「町立長沼病院について」
青野政策推進課長	<p>それでは、ご質問やご意見がある方、挙手にてお願いします。マイクお持ちしますので、どなたかいらっしゃいますでしょうか。</p>
町 民	<p>2点質問したい。まず1点目、今年の10月に衆議院議員選挙があり、選挙公報が各世帯に届いたが、私の班では、投票当日まで広報紙が届かなかった。区の総会で確認したところ、区長や他の区には届いているがうちの班はほとんどの方が届いていなかったことがわかった。時間的経過を調べてみたところ、今回、衆議院議員選挙をすごく短い期間でやったということもあって、町ホームページには19日に掲載されており、ダウンロードは可能だったが、自宅に配布する日程は記載がなかったようだ。広報無線で周知があったかは私もわからない。</p> <p>今後の選挙公報についてお願いなのだが、各区長は、それぞれの班長の配り方にお任せしていると思うのだが、選挙公報に関しては、確実に選挙当日、本来であれば期日前投票が行われている段階で届いているのが望ましいので、できるだけ速やかに届けてほしいということを選挙管理委員会の方に周知していただきたい。高齢の方だと、ホームページからダウンロードもできない。やはり選挙権はとても大切な権利なので気を付けていただきたい。令和7年、参議院選挙が控えているので、届かないということがないような形を取っていただければと思います。</p>
青野政策推進課長	班内の回し方はばらつきがあるのはやむを得ないと思うが、国政選挙の

	<p>みならず選挙というのは大切な権利ですので、選挙公報は必ず投票日前までには1度目を通していただく、もちろん選挙会場にもあるが、「いきなり見ても……」ということもあるので、本日承りました事例を選挙管理委員会に伝え、確実に届けるような策を考えるよう、我々の方から申し出させていたきたいと思う。</p>
町 民	<p>2点目は、長沼町に子どもの権利条例の制定をお願いしたいという提案。子どもの権利条例の前に、子どもの権利条約というものがあるのだが、これは国連が1989年に子どもの権利条約を制定し、日本は1994年に批准しているものだ。この条約では、子どもが大人と同じく1人の人間として権利の主体であることを明確にした。大きく4つの柱として、生きる権利・育つ権利・守られる権利・参加する権利の4つの権利が守られることが定められている。国内では川崎市をはじめ多くの自治体が子どもの権利条例を制定している。また、道内では札幌市や北広島市など8市町村がすでに制定しているほか、函館市など制定に向けて準備中の自治体も増えている。国は令和5年4月にこども家庭庁を設立し、こども基本法が当日施行された。子どもたち自身が権利を知ること、大人もそれを尊重するまちづくりを進めるためにも、長沼町にぜひ子どもの権利条例の制定を希望したい。</p>
齋藤町長	<p>今年から、町も新組織に移行して、町政として子どもの権利を守ることを国と共に設置することになりました。この件についても、まずは研究をさせていただきながらやっていきたい。</p>
町 民	<p>前向きなご検討ありがとうございます。現在、北海道では仮称北海道こども基本条例素案に対する道民意見、パブリックコメントを12月25日まで募集している。大人だけでなく、子どもの意見を広く募る内容となっている。ぜひ、この北海道のホームページをまおいネットに掲載して、子どもや大人から、北海道でもこうした子どもの基本条例を作ろうとしていることを知っていただいて、意見を出してほしいということを載せていたきたいと思う。</p> <p>子どもたちにとっても、自分の意見を出すという体験は、良いことだと思う。自分たちの町を自分たちで作ることにも繋がるし、北海道や長沼町を大事にしたいという思いや家族の対話にも繋がると思うので、前向きな検討をお願いします。</p>
町 民	<p>町の方に処理していただいたアライグマの駆除は料金がかかるのか。農地・水保全管理支払交付金（多面的機能支払交付金）（以下、「農地水」と称す）の資金がかかるので、ある方をお願いして処分をしてもらっている</p>

	<p>が、駆除に対してお金かからなくなる方法はないのか。</p>
町 民	<p>農地水に言ってくれれば処分費用が出ている。</p>
町 民	<p>ある町は頭数に応じていくらかの補助金がある。前回、四釜議員が議会で質問したように、遊水地にかなりアライグマがいる。この前もうちの米がやられて、その辺に散らばされた。捕獲ワナを行政区に貸し出すとか、何台か買っていただけるとかそういうことすればいいのかと思う。</p>
齋藤町長	<p>捕獲ワナは貸し出しているので、産業振興課に相談していただきたい。</p>
町 民	<p>貸出し期間はあるのか。</p>
齋藤町長	<p>1年中貸している。</p>
町 民	<p>もう1点。舞鶴や北長沼の教員住宅を貸し出すとか、新たに売るとかはしないのか。空き家対策やっているようなので、草をボウボウにしているよりは修理して、町営住宅のように貸し出した方がいいと思う。</p>
青野政策推進課長	<p>確認ですが、教員住宅とは、元小中学校、今キャメルさんが入っているところもあるが、そこに近接しているレンガ色の教員住宅のことか。274号線を超えたところのことか。プールの横と郵便局の横にお試し住宅が1棟だけある。他の部分として貸し出せるところは、現状ではなかなか難しい状況にあるかと思っている。リフォームや何か違った形でもいいから、やれないかという形でのご要望だと聞いている。</p>
町 民	<p>解体するにも結構お金がかかると思う。リフォームして町営住宅として貸し出せばよりいいのではないかと。そうすれば、敷地も綺麗にさせてもらえる。</p>
青野政策推進課長	<p>人がいないと維持管理もしないだろうし、草も伸びっぱなしになり虫も出て景観も良くなる。即効性がある部分に関してはリフォームを施して人が住んでもらえるような形にしてはというご提案をお受けしました。</p>
町 民	<p>南保育園も無くなって、4月から役場の出張所がなくなると聞いていたのだが。</p>
駒谷総務財政課長	<p>昔の教職員住宅の管理を担当している。壊すのも貸すために直すのもお金がかかる。貸すとなると、公営住宅であれば料金安い、それ相当の国</p>

町 民

からの交付金は来るのだが、教職員住宅を直して貸す場合はそういうことができないので、実際は割高になると思う。直すのにどれぐらいかかるか、また、それを直したらいくらで貸せるかというのも、他のところも合わせて検討したい。

質問の前に、先ほどのアライグマの件、役場の職員の方あんまりよくわかってないようだが、農地水でお金を負担し自分たちの割り当ての分からアライグマの駆除代金を払っている。それから、捕獲機も農地水で購入して自分の区に配布し、要望があれば応援している。

では質問まず1点。千歳市にラピダスができ、国の補助金が6兆円というは話で進んでいるみたいだが、現段階ではまだ約1兆円しか導入してない。令和7年度から関連企業も参画し、千歳市で大きな工業団地を令和7年1箇所作る。隣の長沼町のアンケートに企業誘致と書かれているが、町として工業団地への対策を何か考えているのか。

それから、ゴルフ場もとんでもないことになっている。それについてアンケートで全く触れないし、嫌なことは塞いでしまえという考え方が見受けられる。今後どう対応していくのかお聞きしたい、そしてながぬま温泉も当初から見たらどんどん縮小されて、宴会もできないし、素泊まりだけの宿泊施設になっている。

ラピダスから多分役場の方には打診があったと思うが、先ほど住宅の空き家があるという話があったが、近隣市町村に住むところが確保できないということで、おそらく北広島市、南幌町、恵庭市、江別市皆さん口塞いでいるけども、打診があったと思う。特に南幌町は1番最初に手を挙げたと聞いている。現実に南幌町は人口増えてきている。さっきの町長の話が、人口が減っても気にならないのかなと思った。そして、全て現状維持の考え方に見受けられる。例えば、南空知の定住自立圏と謳っているが、定住とはなんですか。長沼に1番近いのは千歳市や恵庭市、北広島市、このあたりの動きをもっと吸収してやっていていただきたい。特に、例えばボールパークに関して、今年の観客動員数は現時点で350万人。人口6万ぐらいの北広島市に350万人が来ている。あそこで何かイベントはある時でも、長沼で宿泊があるかについて、何も対応してない。縮小しか考えてない。もう少し町の発展を考えてほしい。特に千歳市のラピダスの件も、長沼町が1番近い。例えばお金がないと言っているのだから、税金をたくさん取る方法で1番早いのは、地価を上げれば固定資産税は増えます。地価を上げるとか何か考えているのか。固定資産税が上がると農地には負担になるけれども、それ以上に潤う面もたくさん出てくると思う。

病院も赤字だと言っているが、病院がなんで縮小したか、苦情がすごく多かったですよね。病院の対応が悪くて、他の町に患者が逃げていった。コロナで人が減ったから病院に行かなくなったのではない、実際には他の

<p>青野政策推進課長</p>	<p>町の医療機関行ったりしている。</p> <p>コロナの時に国から助成があって、10万円の商品券を発行した。商工会に任せて逃げているが、最終的にはその商品券、何百万というお金で何人かの人に渡っている。我々からすると平等じゃない。そういうところをもうちょっと詰めて、何が悪かったのか考えていかないといけない。行動、実行に移してほしい。</p> <p>学校関係も同じだ。統合するのはいいことだが、その前段階で、統合するのがある程度計画にある学校になぜあれだけお金を使ったのか。もう廃校にするという計画があるのなら、そんなところにお金使わないで、もっと現実的なところにそのお金を投資してほしい。</p> <p>ここに町議も何人もいるので言いたい。あなた方も各地区の代表だったら、意見をどんどん言って改善していただきたい。近隣で温泉を1番最初に作ったのは由仁町でも南幌町でもなく長沼町だ。その長沼町が遅れをとるなんておかしい。その後の対応が悪いと思う。民間に委託したから、第三セクターにしたからって逃げてはダメだ。ゴルフ場と同じことになる。あれだけの土地をどうするのか。無駄金はやめていただきたい。</p> <p>計画の部分も踏まえて、反省すべきところ多々あるのではないかとお叱りを受けたと思っているが、その中でもゴルフリゾートの跡地と温泉の2つに絞った形でお答えしていただくということでよろしいですか。</p>
<p>齋藤町長</p>	<p>まず1つ、ゴルフリゾートの跡地利用については、昨年春からどんな使い方がいいのかアイデア募集を行い、色々なアイデアが出てきた。そういったものを踏まえながら、11月にゴルフリゾートを民間に貸し出して事業をやらせようということで、プロポーザルの募集をかけている。令和7年の2～3月で最終的にどの会社にお貸しするか決めていく。</p> <p>温泉についても、伏古川ダムの改修工事が入ることになって、少し潰れ地が出る予定だ。これもどんなアイデアがいいのか皆さんに相談しながら、河川とダムの工事に合わせ、コミュニティ公園の再編を進めていきたい。ご心配されていた温泉の施設について、先行してジギスカンコーナーを綺麗に直した。綺麗になったところを皆さん非常に使っていただいて、最近のキャンプブームもあってオートキャンプ場も、非常にお客さんが多い形で進んでいるので、そういったことも全部含めて、コミュニティ公園の再編に向けて検討を進めていきたい。</p> <p>それから、冒頭でご心配されていた、ラピダスが来て長沼町はどうかについて。ラピダスが入ってきて、北海道全体がどう発展していくのかに関しては、道や国を中心にして、我々自治体の人間を集めて、情報をいただいている。長沼町としては、立地適正化計画を作っている段階で、住宅地の関係や工業団地が本当に足りるのかなどを含めた中で、立地適正</p>

	<p>化、それから今の新しい都市計画マスタープランと共に取り組んでいる最中だ。</p> <p>現存する工業団地については未利用地が多い。ただし、ほとんどの場所は企業に売れていて、過去やっていたところ、やめられた工場もあるし、太陽光パネルを作っているところもあり、全く使わずに草が生えているところもある。工場等を建てる余地はないかと役場に相談に来た時には、将来的にあなたの企業を使うのか、こういう会社が来ているけれど売ってもらえるのか、という繋ぎをやっている。</p> <p>もし、今後ラピダス関連で必要だとなれば、それは今の段階ではどのぐらいの面積があるのか、どんな企業が来るのか全く何も無い段階なので、今後2つの計画を検討する中で考えていければいいと思う。</p>
町 民	<p>千歳市の地価が上昇率全国1位になった。その前までは日ハムの誘致で隣の北広島市が全国1位だった。その時ある企業に所属していたので、北広島市の振興会に入っていた。日ハムの誘致をどう引っ張ってくるかは、上野市長先頭にやってきた経緯がかなり影響している。それを見ると、千歳市に1番近い長沼町から良い話が何1つ聞こえてこないのが情けない。周りから「お前の町は何やっている」と実際言われている。そう言われるのが情けなくて悔しい。だから、町民の1人として「お前のところすごいな」という動きをしていただきたい。</p>
齋藤町長	<p>さっぽろ連携中枢都市圏という各町が連携する組織に長沼町も入っている。また13市町村でボールパークと連携をしていろいろな事業をやっているという協議会にも入っているの、色々情報を取りながら進めてまいる。</p>
町 民	<p>行政区によっても違うが、広報紙が区長のところに来て、班長に渡して配るというシステムだが、実際、紙の媒体で見ている人がどれぐらいいるのか。ホームページで見られるから広報紙を見ないという人もいるはずだ。希望者に配布というのではダメなのか。例えば独居老人の様子を見る意味も込めて配る文化は大切だと思うが、実際、どれだけが紙の媒体を望んでいるのか。例えば長沼町公式LINEを作ったと仮定して、月初めに広報紙をアップしたらそれを見ればいい。紙の媒体が溜まって処分に困っていることもある。それと、個人的な話だが、新聞を取っていないのでお悔やみは無線で聞くしか方法がなく、その無線が流れている時間に家にいない場合が多く、結局、後で亡くなったと知ることが多い。それで、長沼町公式LINEアカウントを作って、無線で流れている情報を流すことはダメなのか。毎朝流れてくる今日の行事も全部流してしまえば、文章としても残るからいいと思う。</p>

<p>青野政策推進課長</p>	<p>今は紙とデジタルのダブルスタンダードでやっている。おっしゃる通りで見守りという部分もあって、隣近所に配っていただければ安否確認もできる。そして、ご提案にあった長沼町公式 LINE は実は 10 月から始めており、周知不足を反省している次第でございます。お悔やみは個人情報のことがあるので、見ることはできないのですが、広報無線機の方で録音を聞けます。時代に合わせた広報という部分としては大事な話だなと思い、良い話を聞けたと思っているし、LINE を使いながらどこまで出せる情報なのかは、日進月歩の世界でもある。お知らせ系の部分は、必要ない情報は来ないようにもできるので、その人その人のニーズに合わせた情報が LINE で飛んでくる形にできます。さらに周知を徹底して、充実をさせていきたい。見守りという部分で、現在アナログとデジタルの融合的な形にはなっているが、住んでいる方たちのニーズを考えると、紙媒体はもういないという形も当然あると思う。ネットでも本などが見られるので、こういった時代感をしっかりと捉えながら今後事務を進めてまいりたい。</p>
<p>町 民</p>	<p>ほとんどの情報は SNS などで、子どもでも見られる。選択制でもよいのだが、例えば広報紙は本当に必要な人だけで、あとは SNS や LINE、ネットで見られるという体制になれば、配る方の負担も減ると思う。班長の高齢化も始まってきている。この時代に生まれた人たちだから、期待しています。</p>
<p>青野政策推進課長</p>	<p>全町的な部分の問題にもなるかと思うので、アンケートなどで情報を積み重ねて行って、今後の業務の中で、最適化を図っていきたい。</p>
<p>町 民</p>	<p>私も 1 年間区長をさせていただいて、勝手に 1 人でいろんな方法を考えて、どうやったら伝わるのだろうと色々苦心している。市街地の区長たちの中で雑談程度に広報無線を配れるのなら、タブレットがあるといいよねみたいな話があった。使えない高齢者などの問題や、価格が割高になるかもしれないが。隣の人との連携が取れるという意味では、タブレットはあっていいのかなと思う。班長さんに渡しに行くのも申し訳ないと思う時もあるし、タブレットがあったらいい。では携帯（スマホ）でとなると、携帯（スマホ）サイズだとだいぶ老眼が始まったので、僕だったら見る気にならない。タブレットならお悔やみがすぐ見れていいのになと思う。</p>
<p>青野政策推進課長</p>	<p>学校現場では子どもたちにはタブレットが配布されている。一家に 1 台必ずタブレットがあるという時代には当然もうなっているし、なるんだろうと思っている。そんな中で、それを利活用して情報を発信できるようになれば、情報発信という部分ではすごく利便性・効率的になるだろうと思う。町を語るという部分に関しては、非常に今回の趣旨には合っ</p>



町 民	<p>ている内容だと思っているので、宿題として承らせていただき、研究などを進めたいと思っております。</p> <p>ラピダスが安平川から工業用水を引いて千歳川に流すと新聞に載っていた。汚染水が千歳川に流されて、子どもや孫たちに汚染された水を提供しないように町長からお願いしてほしい。</p>
齋藤町長	<p>私も新聞で読んだだけですけども、完全に綺麗にして流しますと新聞には載っていません。</p>
町 民	<p>まず1点目、アライグマの件。共済組合で獣医師をやっている、以前、長沼町から委託されてアライグマの駆除業務をしていた。価格が高いため、町の負担になっているだろうと思って処分してたが、動物を殺すのは私たち獣医師も覚悟の上でやっている。捕まるのは健康なアライグマで、生まれたてでもいれば10kg超えるようなのもいて、危険も伴う。メンタルケアについて北米の発表だと、と畜場で働いている方のメンタル・精神的な数値が低く出るという報告もある。何の罪もない動物を殺すことは、覚悟を持って獣医師をしている人でも結構辛いことだ。長沼町民の幸福度を考えると比較的覚悟はできている獣医師がやったほうが良いとは思う。シルバー人材センターを引退した人に聞いたら「俺はそういうのはやれない」という人もいますので、やれる方もいると思うが、何か考えていただけたらと思う。</p> <p>次に、長い目で見た町政をしていただきたいということ。先ほども小学校を改修してすぐ新築したというような話が出ていたが、小中一貫校を作るにあたって新しい校歌を選定・設定するというような話題が出ている。何年も経たないのにまた校歌を作ると何十万円とお金がかかるだろう。</p> <p>あとは、共済組合の診療所で実習生を受け入れるにあたって宿泊施設はあるがかなり埋まっていて、部屋もかなり少なくなっている。新たな雇用のきっかけにもなると思うので、宿泊施設がないということも何かしら働きかけていただきたいと思う。</p>
間嶋教育長	<p>校歌や校名、制服は開校準備委員会で検討していく。いくつか全国の義務教育学校を回って、色々と調べた。全く新しい校歌を作る学校もありますし、今使っている校歌をそのまま踏襲していくというやり方もある。また、それぞれ小学校と中学校の校歌もあるけれども、その上に全体の校歌を作るパターンもある。小学校はまだ5年ぐらいいか経っていないし、中学校は大黒摩季さんに作っていただいて10年ぐらいいと非常に日が浅い。経緯や蓄積も十分考慮しながら開校準備委員会で協議していく。審議の進捗状況は広報紙と町ホームページで公開しているので、進捗状況を見守っ</p>

齋藤町長	<p>ていただければと思う。</p> <p>宿泊ホテルは道の駅にできてはいるが、非常に高価で一般的に使えるようなものではないような雰囲気になっている。ながぬま温泉旧館は建物が古くて耐震的にも問題があり、新館だけで営業している。あそこの部屋数だけだとやはり不足気味なので、検討していきたい。新たな宿泊施設となると、民間会社が主になると思うが、はたして民間会社が来てくれるのかというところもあるので、情報を得ながら考えていきたい。</p>
町 民	<p>今月の議会だよりを読んで新しい小中一貫校に関して、当初の説明会では杭を打たないから価格を下げられるという説明を受けていた。液状化の問題について議員さんの質問に対して杭を打つ方法になると説明されている。子どものことは、多くの保護者は興味があることなので、子どもの安全に対してまず働きかけていただくことと、それが議会だよりで出てきてしまうのではなくて、どのように今後情報発信して町民の意見を受け取っていくかお考えをお聞かせいただきたい。</p>
齋藤町長	<p>今回のまちづくり会議も、前回とはやり方を変えてご意見をうかがう形にした。令和7年度以降、どういう形態の会議や説明会がいいのか、やりながら考えていきたい。世代を分けた方が話しやすくなるんじゃないかといったご意見も伺った。また、子どもを集めてやったらどうなのかなど色々のご意見をいただいたので、そういうのも面白いかなと思っている。</p>
町 民	<p>今年後半になってから、説明会や意見交換会があって非常に良かったと思う。最後の要望として、もうちょっと早く日程が決まっていると都合がつきやすくて嬉しい。1ヶ月以上前とか早くわかっていると仕事の問題とかもあるので、参加しやすいかなと思う。</p>
町 民	<p>ホームページで例規類集が掲載されているが、その中から長沼町財務規則がいつの間にか消えてなくなっている。なぜなくなったのか、教えてほしい。</p>
駒谷総務財政課長	<p>点検・修正をかけている段階なので消えている。終了次第ホームページに出したいと考えている。</p>
町 民	<p>6月24日付までの内容だと、平成19年に廃止された言葉が残っていた。これも直すという理解でよろしいか。</p>
駒谷総務財政課長	<p>それも含めて改正します。</p>

町 民	<p>規則を直すのは、地方公務員の教示だ。公務員の武器は条例や規則なので、きちんと直して適正化を図っていただきたいと思う。</p> <p>2点目で、条例によると町立長沼病院等運営審議会委員に町議会議員が委嘱されることになっている。昭和28年1月21日付で議員を附属機関の構成員として加えることは違法ではないが、適当ではないとされていて、いろんな自治体で議員は委員には委嘱をしないようにしている。議会は議決機関だが、審議会は町長からお願いをされた執行機関の一部だ。議決機関と執行機関は違う。非常に不適切だと感じているので、直していただきたい。</p> <p>最後に、パブリックコメントをやってほしい。行政手続法の中にパブリックコメントという規定はできたが、自治体には適用はされない。今のところ条例に規定をしたり、要項を作ったりして対応しているが、長沼町の場合については、条例には規定はない。他の自治体では要綱を作って運用しているが、長沼町の場合については、要綱か要綱に類似したものがあって、パブリックコメントを運用されているのかどうか聞きたい。</p>
塩浜副町長	<p>パブリックコメントの要綱的なものはございません。国のパブリックコメントの要綱等に準じてやっているのが現状だ。研究しながら、長沼町にあったパブリックコメントを作っていく検討をさせていただきたい。</p>
町 民	<p>総合振興計画の審議会委員の選任方法を教えてほしい。</p>
青野政策推進課長	<p>前期、後期があり、今回は後期の審議会委員で基本的には前期18人いるのだが、その組織の代表の方を比較するのであれば、そのままの組織の部分がよろしいかなということで、町長にお目通しいただいて、町長が委嘱する形。概ね前期と同じメンバー構成という形になっている。</p>
町 民	<p>条例では25人以内となっている。栗山町は25人中25人委嘱、南幌町20人以内で15人委嘱、由仁町は15人以内で12人委嘱と非常に多くの方が参加している。色々練っていただくという趣旨からするならば、できれば25人以内にした方がいいというのが私の意見だ。今回、青野課長が尽力されたのですが、第1・2回審議会の資料がホームページの見やすいところにアップされており助かりました。ただ、第1回目の9月25日に実施された審議会委員の部会名簿案が掲載されていました。ここに18名の委員の名前が連なっており、名前から拝借すると女性が3人しかいない。それから、年代はわからないが、20-40代の若い方が選任されているのかどうか分からない。また、市街地区10人、西長沼5人、南長沼2人、北長沼1人という地区のアンバランスがある。今後、いろんな審議会があるときに、こういうことを配慮しながら選んでいただきたい。もう1つ付け</p>

<p>青野政策推進課長</p>	<p>加えるなら、選考基準（例えば女性は 40-60%範囲の中で女性を選んでいくなど）を作って選んでいただくと非常に公明正大なものになるのではないかなと考えている。</p> <p>男女共同参画という部分も掲げており、登用率を上げるという形は後期の部分でも示している。こういう時代背景の部分も組み入れながら、バランスも重視して業務にあたりたいと思っている。</p>
<p>町 民</p>	<p>遊水地と閉校になった学校の 2 点お伺いします。遊水地の北側が採草地になっており酪農家が何回か牧草を撒いたが育たないということで長沼町に返すと聞いている。人の手がかからなくなってくると、だんだん柳が生えてきて治水機能も損なってくると思う。国に聞くと、まだ治水機能を損なうまではいかないというような返事は聞いているが、段々ひどくなっている。</p> <p>また、遊水地の周りの農家の人たちが、鹿の被害がひどいという話をよく聞く。遊水地の北側は特にひどくて、鹿の隠れ蓑になっている。今年度も 25 頭見た。採草地でなくなり長沼町が管理するようになったら、農業被害を少なくすることも含めてどうしていこうと考えているか。</p>
<p>青野政策推進課長</p>	<p>要望を踏まえて柳の木の伐採、鹿の被害があるということを千歳河川もしくは札幌開発建設部の方に問題として申しておりました。占用は令和 7 年 3 月 31 日で切れて国のものになる。治水機能に影響はないにせよ、柳があそこまで生えているのはよろしくないという話が、会議の中で出るとはではないかなと推察をしている。管理は国に戻るので、我々としては強く要望している状況だ。</p>
<p>町 民</p>	<p>あの区域が鹿を狩ることができないエリアで、どんどん増える一方で農業被害が増えていくので、早急に国に声かけしてほしい。</p> <p>それから、閉校になった舞鶴小学校を時々利用させてもらうことがあり、中に入ると昔の記録や小学校の歴史の財産のようなものがあった。卒業アルバムを開いてみると、集合写真の抜けている時代があった。舞鶴だけではなく、今まで閉校になった学校の資料の管理はどこでしているのか、保管されているのか。あるとするなら、閉校になった校舎の一部で記録を保管することはできないのか。</p>
<p>青野政策推進課長</p>	<p>閉校した小学校 5 校、中学校 3 校の卒業アルバムを踏まえた思い出や歴史は、デジタル写真の方に全部入れて、それをサーバーの中に入れて保管している。</p>

駒谷総務財政課長	災害の避難所指定も受けている。そんなに頻繁ではないが、貸し出す際には、担当者が事前に鍵を開けて、電気や水道等が使えるか管理を行っている。
町 民	写真だけでなく開校からの歴史の記録もどこかで記録されているのか。歴史の記録は大事にしてほしい。
青野政策推進課長	法律により、学齢簿は必ず永年保管しなければいけないのでデジタル化してサーバーの中に入れて統合後の学校に残っている。当時の学校の教職員や主に保護者、PTAの方たちと一緒に選別し、「これはどうだ、あれはどうだ」という形でやってきた記憶がある。教育長は郷土を愛するということに関して非常に造形が深い方なので、その旨、子どもたちにも十分そういうことが伝えられるのではないかなと思う。
町 民	今月の議会だより（p10）の町長の回答について、「新しい学校については、必要に応じ説明会を検討する。町立病院、学校給食センターは具体的に示すことができません。具体的な方向性を示せる段階になれば説明会を開催する」とありますが、今回のまちづくり会議のレジュメの中には町立病院の指針が示されたのだが、学校給食センターについての指針はまだ示されてないということでしょうか。
青野政策推進課長	はい。
町 民	現段階で自校式になるのか、給食センターを建て直すことになるのかはまだ決まってないと思うが、個人的な思いとしては、基盤産業が農業である長沼町の地産地消の食事をできるだけ子どもたちに食べてもらいたい。それが自慢であるし、子どもの権利条例の4つの柱の1つ、育つ権利が子どもにはある。噂で申し訳ないが、給食はあまりおいしくないとか、予算を消化しきれない、質はあまり良くない野菜を仕入れて予算を浮かせるような話をちらっと聞いた。まず子どもの数年間分の体は給食でできている。その給食で変なものを食べさせたいとは、どこの親も考えていないと思う。ぜひ、長沼町の顔の見える農家さんが作ったお米やお肉、野菜を食べてもらいたい。要望としてお伝えさせていただきます。
青野政策推進課長	給食については現状維持だが、ご意見は保護者の方から教育委員会の方には入っているかとも思うし、当然の意見だと思う。口に入れるものに対して1番気を遣うのが給食業務だと思っているので、当たり前のことをしっかりと着実にやっていくということがまず第一歩だと思っている。ご要望ありがとうございました。

齋藤町長

本日はほんとに遅くまでありがとうございました。

今日またたくさん色々貴重なご意見を賜りました。先ほども少しお話をさせていただきましたけれども、今後懇談会やまちづくり会議をどんな形で進めていくのかも、皆さんからいただいたご意見を参考に色々と考えていきたいと思ます。

今週になって結構雪が降って、皆さん大変な思いしているかと思ます。また、今年も残すところ10日あまりとなりました。今、インフルエンザ、コロナ、それから肺炎等非常に流行っているそうでございますので、皆さん健康にはどうかご留意なされて、明るい新年を迎えられますよう祈念しております。今日は本当にありがとうございました。

青野政策推進課長

以上を持ちまして、まちづくり会議を終了とさせていただきます。

お帰りの際、お忘れ物などないようご注意ください。また、交通事故などには十分注意をしてお帰りいただきたいと思ます。本日はどうもありがとうございました。